

21世紀ひょうご市民学会 会報

第5号
2008年8月25日



—編集・発行—

21世紀ひょうご市民学会

代表世話人 澤木昌典

「神戸生活創造センター」登録番号 630

http://www.geocities.jp/hyogo21_citizen/index.htm

平成20年度 「知的サロン」「研究発表」の日程決まる！

7月3日に行われた総会およびその後の調整において、平成20年度の活動「知的サロン」と「研究発表」の日程が決まりました。会員の皆様は、ご自分の予定に組み入れていただき、多数ご参加くださることをお願いします。

知的サロン予定 (変更の場合は 再度連絡します。)

世話人 大竹真一 計盛哲夫

回	日時	テーマ	発表予定者 (敬称略)
6	9月12日(金) 15時~17時	環境	渡辺雄一 庄司富美子 大竹真一
7	11月8日(土) 15時~17時	地域社会	松原宏治 竹元忠嗣 野口民治
8	平成21年 1月9日(金) 15時~17時	生き方	田中有司 足立隆子 上田寿栄
9	3月14日(土) 15時~17時	神戸新聞社	古川 潤 津田美智子 葛西市治
10	5月8日(金) 15時~17時	(トップセミナー)	小西 康生
11	7月12日(土) 15時~17時	(トップセミナー)	田原 直樹

発表予定者へは改めて世話人からご連絡します。

研究発表会

世話人 小林東生 渡辺雄一 庄司富美子

日時：平成20年12月5日(金)
10時~15時(予定)

場所：「神戸生活創造センター」(予定)

テーマ

「地球温暖化で今世界は？
そして未来は？」

発表者

21世紀ひょうご市民学会
研究部会参加者

内容

- 気候変化とその影響に関する
観測結果とその原因
 - 予測される気候変化とその影響
 - 日本ではどうなのか？そして、未来は？
 - 私たち市民がとるべき対策は？
- なお、この研究発表会は「神戸生活創造センター」
との連携事業として行う予定です。

第6回「知的サロン」ご案内

日時：平成20年9月12日15時~17時

➡ 場所：県民会館 3階 302号室 (場所を、間違えないように！)

テーマ：環境 発表者：渡辺雄一 庄司富美子 大竹真一

ご出席の有無を同封のハガキに記し、9月1日までに投函してください。

訃報

顧問・研究指導 渡邊泰堂 先生(関西学院大学名誉教授)が平成20年8月19日
肝臓がんのためご逝去されたそうです。先生は、21世紀学会設立当初の平成4年か
ら代表幹事をお勤めになり、市民学会の発展にご尽力なされました。謹んでご報告申
し上げ、会員の皆様とともに、心から先生のご冥福をお祈りいたします。

平成20年度 総会 の報告 【氏名は敬称略】

平成20年度総会は、7月13日（日曜日）14時から、神戸生活創造センター 4階 創作工房Bにて行いました。審議決定事項は下記のとおりでした。

1 出席者など：出席者15名、委任状出席者：23名、欠席者：3名、
総会議長に代表世話人 澤木昌典様を選出。

2 会員数推移：

時期	期日	個人会員	団体会員	合計
平成19年度期はじめ	平成19年7月1日	69	7	76
平成20年度期はじめ	平成20年7月1日	63	4	67

3 1号議案：平成19年度 会務報告、事業報告は一部修正のうえ承認された。

収支決算書は原案通り承認。監査報告では収支決算書は適正であったことが報告された。

4 2号議案：平成20年度役員は19年度役員が留任する世話人会の内定案が、そのまま承認された。

5 3号議案：

5.1 会員：会員の中で、平成19年度の当会からの諸般の案内に対して全く無返答の会員14名・2団体には、
個々の会員に再度打診をしたうえで、当会からの案内を停止する旨通知することが決定された。

5.2 事業計画：

(1) 「知的サロン」は本書1頁目の日程で実施することが決定された。

(2) 「研究」は「地球温暖化の現状と市民レベルで行う対策」について、本書1頁目の内容で実施する予定。

(3) 生活創造センターとの連携事業：生活創造センターから連携事業「ピピンネット」に協力し、「自然・環境」「芸術・文化」「消費生活」などの分野で講演の講師などを依頼された場合には、会員が対応。協力する。なお、交通費実費は支給を受けることを前提とすることが決定された。

(4) 広報活動としては、会報を年度間に4~5回発行しホームページの継続更新を図ることが決定された。
また、「知的サロン」「研究発表会」などに出来るだけ友人・知人をお連れする努力をすることとなった。

6 補足：総会の返信に含めたアンケートの結果は下記の通り。

- 「知的サロン」の実施曜日の希望：

曜日	日	月	火	水	木	金	土
希望人数	2	5	5	4	4	6	6

- テーマ・話題提供申し入れ：足立隆子、庄司富美子、田中有司、千葉俊壹、渡辺雄一



平成20年7月13日 総会に出席された方々

平成 20 年 7 月 13 日 総会の後、澤木先生の講話を伺いました。

講話：「市民レベルのまちづくり活動について」

－自治会によるまちづくり事例を中心に－

21世紀ひょうご市民学会

代表世話人 澤木昌典



まちづくりへの住民参加は、60～70年代の住民運動から始まり、1968年の都市計画法の改正などで制度としても取り入れられてきた。近年では、総合計画等の策定過程への住民参加など、行政主導のまちづくりでの住民参加の機会が増えてきた。住民参加型まちづくりには、大きくは「地域型」と「テーマ型」の2つがあり、本日はこの地域型まちづくりの担い手の一つである自治会によるまちづくりの話をする。

わが国では、生活様式の都市化などにより、地域共同体が弱体化してきた。町内会・自治会は、特質として①機能の包括性、②全員加入性、③世帯単位の加入、④行政の下請的性格を有しており、機能としては、①安全安心の確保、②情報伝達・地域清掃など地域サービス機能、③弱者救済を含む相互扶助、④親睦と情緒的充足機能を果たしてきた。今日においては、地域コミュニティ形成の3つの型としては、この①町内会型のほかに、②協議会型、③ネットワーク型があり、参加型まちづくりの主体としては、後2者の方が注目されている。しかし、自治会・町内会の存在ならびにその果たすべき役割は大きい。

以下、澤木が支援してきた堺市での参加型まちづくりの試みについて、紹介する。堺市北区域まちづくり推進事業「企画部会」（平成15年11月～18年4月）と中区域「まちづくり考房」（平成16年10月～継続中）である。これらの区域では各区役所が、「市民をまちづくりのパートナーと位置づけ、じっくり対話しながら協働して進める体制づくりを行うとともに、市民の自主的な活動を促進し、市民の参加意識の高揚と多様な交流ある魅力的なまちづ

くりを行う」として、自治会（小学校区を単位とした連合自治会）を中心として、協働のまちづくりのための実践的試行を重ねてきた。

北区域「企画部会」では、地域の課題認識・資源発掘のためのワークショップの後、①地域と学校の連携班、②防災・防犯班、③環境美化班の3グループで、学校を活用した「ふれ愛広場」の創設や防災マップの作成、「魅力あふれる百舌鳥野をつくる会」の設立などの成果を上げた

(→ <http://www.city.sakai.osaka.jp/kita/ma1.html> 参照)。

中区域「まちづくり考房」でも同様にワークショップを経て、①防災（意識啓発、マップづくり、組織づくり）、②魅力づくり（魅力マップづくり）のグループに分かれて活動してきた。とくに防災面では、「まちづくり考房」の活動が各自治会へも波及し、全107自治会のうちの85自治会で住民による防災マップづくりが進むなど、着実な成果を挙げており

(→ <http://www.city.sakai.osaka.jp/naka/matidukuri.html> 参照)、このような自治会組織を活用したまちづくりが日本都市計画学会関西支部により評価され、平成19年度の「関西まちづくり賞」を受賞している。

地域コミュニティはこれからも重要であり、住民によるまちづくり活動を展開する際には、リーダーシップも発揮できる大きな存在である。しかし、自治会が旧態依然としていては、新しい「公」の時代の住民は加わってこない。地域での「小さな公益性」を希求する姿勢が大事である。



神戸生活創造センター 創作工房での講話

会員の皆様へお願い

平成20年度役員は、前年度の留任で、
下記のとおりです。よろしくお願いいたします。

役職	平成20年度世話人
代表世話人	澤木昌典
総務	塩野 勝
	葛西市治
	田中有司
(総務アドバイザー)	福田丞志
研究	小林東生
	庄司富美子
	渡辺雄一
知的サロン	大竹真一
	計盛哲夫
広報	田中智子
	足立隆子
会計	上田寿榮
	松原宏治
監事	苗村康弘
	豊田 實
顧問・研究指導	渡辺泰堂

会費納入のお願い

会計担当世話人 上田寿榮 松原宏治

- 平成20年度会費を納入くださいますようお願いいたします。

区分	平成20年度会費
個人会員	5,000円
団体会員	50,000円

- <銀行振込>
 - 三井住友銀行 兵庫県庁出張所(428)
 - 口座番号 普通預金 3269542
 - 名義人 21世紀ひょうご市民学会
- <郵便振替>
 - 口座番号 00900-3-140156
 - 口座名称 21世紀ひょうご市民学会
- 同封の振込取扱票(振込料金学会負担)をご利用ください。

会報への投稿をお待ちしています
皆さんの研究内容や、社会面のテーマに対するご意見、
また当「21世紀ひょうご市民学会」へのご意見等を、
500～600文字程度に纏めて、広報担当世話人・
総務担当世話人へ送付してください。

■ 21世紀ひょうご市民学会の ホーム ページ

21世紀ひょうご市民学会のホーム ページを、下記アドレスで掲載しています。
お友達や、お知り合いの方々にもご紹介ください。

◇ http://www.geocities.jp/hyogo21_citizen/index.htm

■ 21世紀ひょうご市民学会 「知的サロン」「研究部会」世話人の連絡先

担当	氏名	電話番号	FAX 番号	メールアドレス
知的サロン	計盛哲夫	078-935-6632	同左	t_kazumori@cup.ocn.ne.jp
	大竹真一	06-6308-8231	06-6308-8232	otakes@oak.ocn.ne.jp
研究部会	小林東生	078-734-6755		
	渡辺雄一	0794-84-1640	同左	fwkg4685@mb.infoweb.ne.jp
	庄司富美子	078-708-8294	同左	m.shoji28@kkf.biglobe.ne.jp

➢ 21世紀ひょうご市民学会 「会報 第5号」 発行担当および連絡先

担当	氏名	電話番号	FAX 番号	メールアドレス
広報	足立隆子	078-792-6243	同左	ma-chin@muf.biglobe.ne.jp
	田中智子	078-241-0320	同左	s-tanaka610@beach.ocn.ne.jp
会計	松原宏治	0797-23-6498	同左	kouji-ma@fa2.so-net.ne.jp
総務	田中有司	0797-74-3327	同左	ymtanaka895@yahoo.co.jp